

森田の想い

行きたい、住みたい、
住み続けたい、
そんな埼玉県に！



4 県北地域の活性化について

●粉食文化を核とした熊谷のイメージアップ戦略について伺いたい。

＜農林部長答弁要旨＞

「熊谷ブランド」の確立に、県としても支援してきた。今後も、品質の良い小麦生産や商品開発に支援していきたい。

●虫を核とした里山の観光開発について伺いたい。

＜産業労働部長答弁要旨＞

各市町村が取り組んでいる「エコ・ツーリズム」や「グリーン・ツーリズム」を支援、都内のマスコミや旅行会社へ情報提供した結果、はとパスのコース設定に結びついた。今後も情報発信していきたい。

●秩父鉄道の利便性の向上について

＜上田知事答弁要旨＞

伺いたい。

＜総合政策部長答弁要旨＞

秩父鉄道は、県北の魅力ある地域づくりに欠かせない公共交通機関。自動列車停止装置をはじめとする施設の近代化のための助成を行ってきた。今後も、安全性確保、利便性の向上が図られるよう努めたい。

5 今後の福祉サービスの在り方について

●福祉サービスはより多面的な役割を担っていくべきではないかと考える。地域内、世代間の交流を促進する場として活用しうるのではないかと。こうした点を考慮した中で、中長期的な福祉サービスの在り方について、伺いたい。

6 安全で快適な移動手段の確保について

●自転車は、環境、メタボリック・シンドロームの防止と一石二鳥の移動手段。積極的に利用を促してはどうか。車両用のスペースの一部を自転車通行用として確保するなどの対応がとれないものか。

＜農山村地域において、移動手段である路線バスを今後、どのように維持していくのか。＞

＜総合政策部長答弁要旨＞

県北地域や秩父地域を中心に、27路線に対し運行経費の一部を助成すると同時に、ノンステップバスやバスICカードの導入を支援し、利用促進を図ってきた。今後も市町村と連携し、その維持を図っていききたい。

では、ラインによって自転車と歩行者を分離する事業を進めている。しかし、十分広い道路は県内では限られており、新たな用地確保は困難な状況にある。

国土交通省・警察庁合同の「新たな自転車利用環境のあり方」を考える懇親会」の結果や国の動向を踏まえながら検討していきたい。

●インターチェンジ20分圏の進捗状況と今後の見通しについて伺いたい。

●ボランティア活動を支援する立場として、県内各地におけるNPO支援拠点の整備について伺いたい。

＜総務部長答弁要旨＞

NPOやボランティア活動の支援拠点の充実強化を図ってきたが、市民活動支援センターが未設置の市町村に対し、設置の働きかけをしていきたい。さらに、NPO基金を活用した支援策を検討したい。

8 地元問題について

●県道葛和田新堀線延伸事業の進捗状況について伺いたい。

●県土整備部長答弁要旨

現在の用地買収率が53%となっており、早期の事業完成に努めたい。

●県道青山熊谷線バイパス整備の進捗状況について伺いたい。

＜県土整備部長答弁要旨＞

平成16年度から調査に着手し、平成18年度には地質調査や道路設計を実施。平成19年度は用地買収に着手し、九頭竜川、和田吉野川を渡る橋りょうの詳細設計を実施する予定である。



森田俊和氏

（自民、熊谷市）

【質問】農業は産業の大きな柱。農家が利益を上げる状況をつくり出すことは県の課題だ。農家の多くは兼業で、米麦中心で生計を立てている農家は補助金で支えられて

農業振興の戦略どう導く

か。

【上田知事】農業の潜在能力を生かすには起業者精神に富む農業者を育成し、収益性の高い農業を実現することが重要。企業の農業経営体の育成に努めた結果、平成16年度の新経営体の育成が二十三だったのに対し、十八年度には百十五を育成できた。今後はさらなる育成のために、十戸当たり従来の半分の約五十万円で行ける本県独自のほ場整備や新品種の育成に取組む。農産物は競争の対象だが、現在は安全性・品質などの分野が総合評価で問われるようになった。埼玉の農産物も競争ができる状況になってきた。

森田の一般質問を伝える記事 ～埼玉新聞 平成19年6月26日朝刊～

森田の活動記録
START DASH!!

森田としかず 県政報告会

県政報告会開催! 7.8

初登壇!! 2007.5.15



初常任委員会 2007.5.24

上田知事、うちわ祭へのご招待。 2007.5.25



中越沖地震被災地に県保健師さんを激励!!

「雪くま」県庁にてPR 2007.7.10



「癒えよ!!くまがやん」にて

自由民主党

2007.07.20

熊谷うちわ祭。神に身を包んで

早速参議院選挙の応援も

県政のこと、身近なこと、何でもお気軽にご相談ください!



「モリモリプレス」第1号をご覧いただきましてありがとうございます。県政全般そして熊谷市の皆様のご意見ご希望など、お気軽にお寄せください。より良い県政の実現に向けて、皆様とともに考え、そして積極的に取り組んでまいります!

ホームページにて近況をお知らせしております。ご意見・ご提言等たくさんのアクセスをお待ちしております。

森田としかずは自民党の会派に属し、活動することになりました。責任をもって政策決定に関わりつつ、ますます精進してまいります。今後ともお一人のご支援、ご指導をよろしくお願い申し上げます。

埼玉県議会議員 **森田としかず**
tel.048-532-3629
〒360-0831 熊谷市久保島1000番地
fax.048-532-3682
E-mail info@morita-kouen.net
www.morita-kouen.net

略歴	趣味
1974.9 熊谷市久保島に生まれる	サイクリング(ママチャリ)、茶道、映画鑑賞、カラオケ、ものまね、子守(3人娘)
1981.3 広瀬保育園卒園	
1987.3 熊谷市立玉井小学校卒業	
1990.3 熊谷市立玉井中学校卒業	
1993.3 埼玉県立熊谷高校卒業	
1997.3 早稲田大学政経学部卒業	
1999.3 早稲田大学院修士課程修了	
1999.9 カナダ・マギール大学留学(1年間)	
2003.4 県議選初挑戦(23票差で次点)	
2005.3 早稲田大学院博士課程修了	
2005.6 訪問介護ステーション開設	
2007.4 県議選初当選(23,010票)	
現在	座右の銘 一期一会
訪問介護ステーション代表、(社)熊谷青年会議所 理事 (特)NPOくまがや 理事、比較憲法学会、公法学会、法政学会会員	